

公益社団法人日本包装技術協会 その活動と 包装におけるアクセシブルデザイン

2016年12月
公益社団法人日本包装技術協会

1

公益社団法人日本包装技術協会 1

- ◆ 創立 1963年3月14日 (財)日本生産性本部から独立
2011年11月1日 公益法人の設立登記
- ◆ 会員 法人会員 1,012社
個人会員 160名 (2016年10月1日現在)
- ◆ 事業
 - ① 調査・研究
 - ② 経験交流
 - ③ 教育・研修
 - ④ 展示会
 - ⑤ 情報・出版
 - ⑥ 会員サービス

2

1. 調査・研究

(1) ISO関係原案作成及び見直し

① ISO/TC122(包装)
国内対策委員会

② ISO/TC122(包装)
幹事国(日本)、国際幹事(JPI)

(2) JIS関係原案作成及び見直し

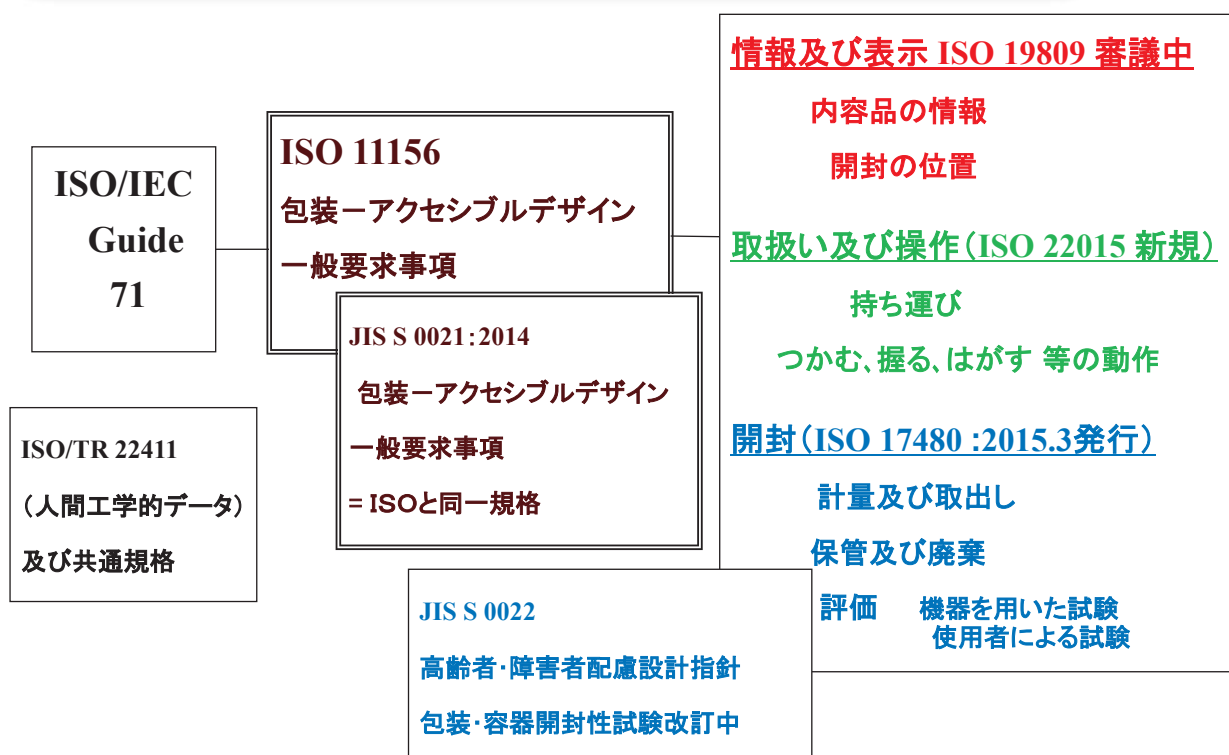
(3) 「日本の包装産業出荷統計」調査発表

【包装技術研究所】

- ・輸送包装研究室
- ・包装システム研究室
- ・生活者包装研究室
- ・包装材料研究室



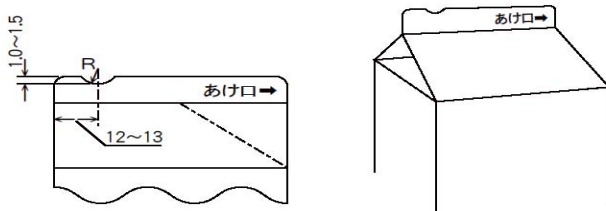
ISO(国際規格)・JIS(国内規格)の活動



飲料の包装におけるアクセシブルデザイン
 ビール、酒類の点字によってアルコール飲料と
 それ以外の飲料の識別



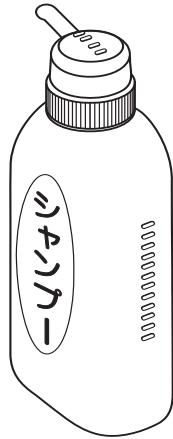
牛乳の包装におけるアクセシブルデザイン
 紙容器入りの牛乳と
 それ以外の飲料は、
 シール部の凹みで
 識別できる(牛乳に凹み)



備考 切欠きの半径Rは、2.5mm又は6.5mmとする。



シャンプーとボディソープの触覚識別
シャンプーとボディソープと
リンスは、触覚識別できる



シャンプーの触覚識別



ボディソープの触覚識別

リンスは触覚識別
マークが無い



公益社団法人日本包装技術協会 3

2. 経験・交流

【国際活動】

- 海外の包装関係団体・工業会との連携
- 海外包装専門視察団の派遣及び受入 他

【国内活動】

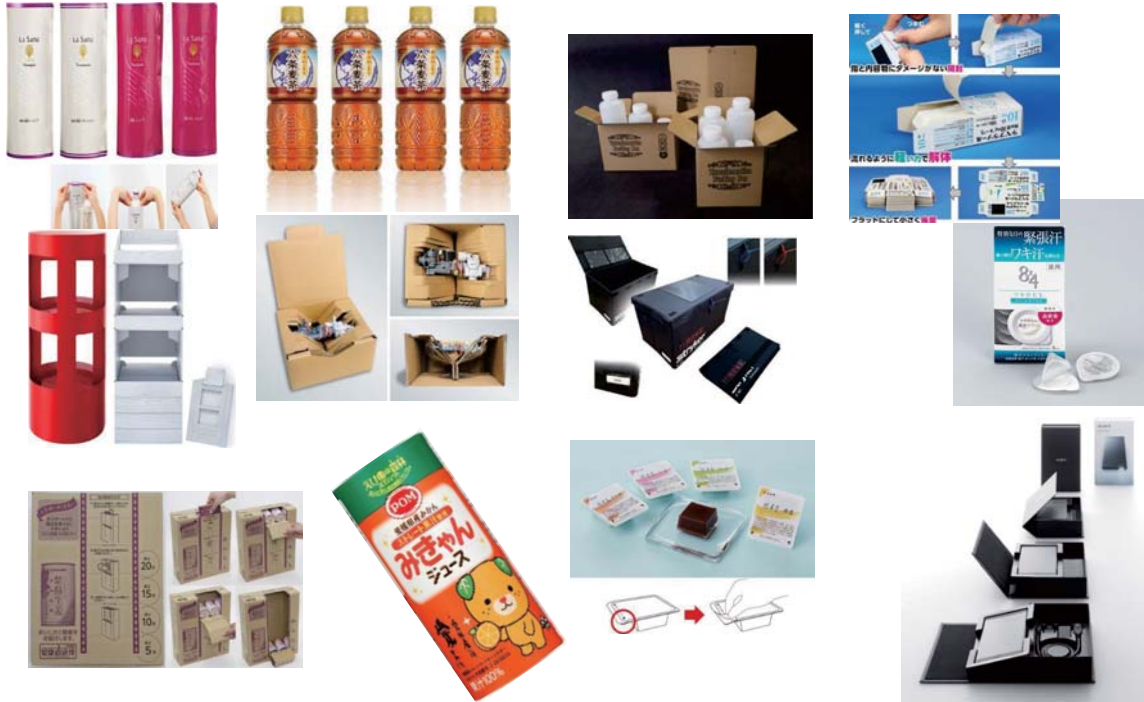
- 全日本包装技術研究大会開催
- 日本パッケージング
コンテスト開催
- 木下賞選定・表彰
- 包装懇話会の開催 他



2016 パッケージングコンテスト 1

日本パッケージングコンテストは、公益社団法人日本包装技術協会の主催で毎年開催されている我が国の包装分野における最大のコンテストです。出品作品はデザインからロジスティクスまで含みます。

2016 ジャパンスター賞作品例



2016 パッケージングコンテスト 2

2016 ジャパンスター賞作品名称例

- シャンプー・トリートメント 詰め替えパック
- RFIDタグを利用したリターナブルBox
- ワンタッチ組み立てDisplay
- 容量に合わせて変身する梱包箱
- 江戸切子デザインPETボトル
- 緩衝機能付き包装箱
- 水羊羹のパッケージデザイン
- 飲料の外装改善
- モバイル プロジェクターの包装改善
- 一発開封解体箱
- 飲料用紙容器
- クリーム用カプセル
- ディスプレイカートン

2016 パッケージングコンテスト3

公益財団法人共用品推進機構理事長賞

『一発開封解体 PEEL SCRAP®』

JAPAN PACKAGING CONTEST 2016
GOOD PACKAGING
優秀の目玉はGPY-アワード



個装箱の強度を保ちつつ、ワン・アクションで、開封から解体まで軽い力で流れるようにスムーズに行うことができる。解体後フラットな状態になり、排出する紙ゴミの嵩(体積)を削減する。医療現場での開封・解体等の負担と指へのダメージを軽減する。既設の包装ラインで作業でき、食品・雑貨品包装等にも汎用が可能である。

11

公益社団法人日本包装技術協会 4

③ 教育・研修

- 包装管理士講座 ●包装アカデミー 等

④ 展示会

- TOKYO PACK (東京国際包装展)
- 1966年より隔年で東京ビッグサイトで開催
出品社数約800社、来場者数約18万人

⑤ 情報・出版

- 月刊「包装技術」●「包装…知っとく知識」

⑥ 会員サービス

- 月例研究会 ●月例見学会

